

平成30年度「多職種連携において必要な摂食嚥下障害への対応」 開催要項

1 開催趣旨

在宅歯科医療を推進するにあたって重要性を増している摂食嚥下障害に対処するためには多職種連携が欠かせないが、その為には基礎から摂食嚥下を理解し正確にエビデンスを持って評価することが必須であり、埼玉県歯科医師会では2015年度より摂食嚥下障害の評価と訓練について研修会を開催してきた。今回はその研修受講者を対象に、より専門性を持って対応できる歯科医師養成の為の研修会を開催する。

なお、全ての歯科医が知識を習得すべき新規の内容については公開講座とする。

2 主催

(一社) 埼玉県歯科医師会

3 日時・会場・内容

第1回 平成30年9月27日(木) 10時00分～12時00分

会場：埼玉県総合医局機構地域医療教育センター 研修室

演題：「摂食嚥下障害の臨床像と評価法」

内容：要介護高齢者でみられる摂食嚥下機能の問題点や症状、その簡単な評価法などについて

第2回 平成30年10月18日(木) 13時00分～16時00分

会場：埼玉県総合医局機構地域医療教育センター 講義室

演題：「摂食嚥下障害の検査法」(講義と実習)

内容：摂食嚥下機能の精密検査方法と対応法について

※上記、第1・2回は終了いたしました。

第3回 平成31年1月20日(日) 13時30分～16時00分 ※公開講座

会場：彩の国すこやかプラザ 2階セミナーホール

演題：公開講座「口腔機能低下症とその対応」

第4回 平成31年1月31日(木) 13時30分～16時00分 ※公開講座

会場：彩の国すこやかプラザ 2階セミナーホール

演題：公開講座「障がい児の摂食嚥下障害の特徴」

内容：障害児・者など発達期にみられる摂食嚥下機能獲得不全について

4 講師

明海大学歯学部 機能保存回復学講座

摂食嚥下リハビリテーション学分野教授 大岡 貴史 氏

5 対象者

- (1) 歯科医師
- (2) 歯科衛生士
- (3) 在宅医療に関わる医療・介護・福祉関係者

6 受講料

無 料

7 募集人員

100名

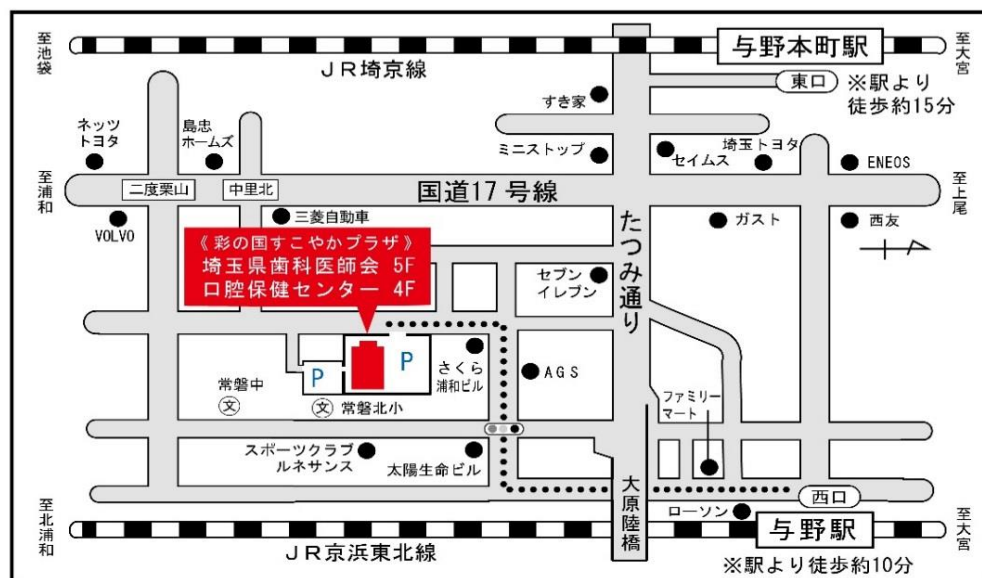
8 その他

第3回の公開講座は、「在宅療養支援歯科診療所」の施設基準に係わる届出の対象研修会とし、希望者には受講修了証明書を発行する。(会員以外は有料)

9 会場案内図

彩の国すこやかプラザ2階セミナーホール

さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 TEL 048-829-2323



別紙

【参加申込先 FAX番号048(829)2376】

埼玉県歯科医師会事業課 地域保健担当 行

送 信 日 平成 年 月 日

多職種連携において必要な摂食嚥下障害への対応研修会
参加申込書

所属施設名 _____

参加者名・職種

| 参 加 者 名 | 職 種 |
|---------|-----|
| | |
| | |
| | |

連絡先：事務局より連絡させていただく場合があるかもしれませんので、連絡先
(連絡担当者、電話、FAX番号)を記載してください

- ・連絡担当者氏名
- ・電 話
- ・FAX

参加希望日を○で囲んでください。

- ① 1/20(日)13時30分～16時00分(第3回)
- ② 1/31(木)13時30分～16時00分(第4回)

※開催日の1週間前までにお申込みください。